

松山市男女共同参画事業実施計画 令和6年度 実績報告(統計版)

令和7年8月

松山市 市民部 人権・共生社会推進課

松山市男女共同参画事業実施計画の概要

- 第4次松山市男女共同参画基本計画（以下、基本計画という）を
実効性のあるものとするためにR5～7年度を計画期間として策定
- 基本計画の主要課題・重点目標に関連する事業を選定、掲載
- 掲載事業数は、155事業（再掲含む）
- 155事業中、特に進捗管理が必要な事業を選定して74事業（再掲
を除くと54事業）に数値目標を設定

基本計画と事業実施計画の関係について

主要課題	重点目標	事業実施計画に記載の関連事業数 (再掲を含む)
男女の人権の尊重 ～互いを理解し尊重します～	男女間のあらゆる暴力の根絶	18
	生涯を通じた男女の健康支援	15
	メディアでの男女の人権の尊重	5
社会制度・慣行の見直しと意識改革 ～豊かに暮らせる社会を実現します～	社会での制度や慣行についての見直し	5
	誰もが安心して暮らせる条件の整備	18
方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～	市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大	5
	地域・職場の方針決定過程への女性の参画拡大	11
仕事と生活の調和 ～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～	雇用等の分野での男女平等と働き方の見直し	19
	男性の家事・育児・介護等への参画推進	6
	安心して子どもを産み育てられる環境整備	25
地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～	男女共同参画の視点を取り入れた地域防災力の充実強化	5
	男女共同参画の視点を取り入れた防災・減災・復興体制の確立	7
教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～	男女平等を推進する教育・学習の充実	12
	多様な選択を可能にする教育・学習の充実	4

実績報告の概要

- 各事業を担当課で自己評価（目標への達成度、課題、成果など）
- 全事業を人権・共生社会推進課で取りまとめ・分析(各事業の詳細は別紙)
- 男女共同参画会議でのご意見を加え、報告書を市ホームページに掲載
- 「男女共同参画への配慮度」の項目では、各事業実施の際、男女共同参画の視点を持って取り組んでいるかについて、5つの項目で自己評価した結果を記載

松山市男女共同参画事業実施計画 実施状況一覧

主要課題	事業数	中止	一部中止・縮小・変更
1 男女の人権の尊重 ～互いを理解し尊重します～	38	0	0
2 社会制度・慣行の見直しと意識改革 ～豊かに暮らせる社会を目指します～	23	0	0
3 方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～	16	0	0
4 仕事と生活の調和 ～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～	50	1	0
5 地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～	12	0	0
6 教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～	16	0	0
合計	155	1	0

松山市男女共同参画事業実施計画 自己評価一覧

主要課題	目標達成度（数値目標の 対象事業のみ）			男女共同参画 への配慮度
	100%以上	80～99%	80%未満	
1 男女の人権の尊重 ～互いを理解し尊重します～	46.7% (7/15)	0.0% (0/15)	53.3% (8/15)	98.5% (203/206)
2 社会制度・慣行の見直し ～豊かに暮らせる社会を目指します～	63.6% (7/11)	9.1% (1/11)	27.3% (3/11)	99.1% (109/110)
3 方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～	71.4% (5/7)	28.6% (2/7)	0.0% (0/7)	98.6% (73/74)
4 仕事と生活の調和 ～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～	61.5% (16/26)	15.4% (4/26)	23.1% (6/26)	98.3% (234/238)
5 地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～	75.0% (3/4)	25.0% (1/4)	0.0% (0/4)	98.2% (54/55)
6 教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～	81.8% (9/11)	18.2% (2/11)	0.0% (0/11)	97.4% (76/78)
事業実施計画全体	63.5% (47/74)	13.5% (10/74)	23.0% (17/74)	98.4% (749/761)

主要課題 1 男女の人権の尊重

～互いを理解し尊重します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※ () 内は通番
男女間のあらゆる暴力の根絶	(1)市民に対するDV等に関する啓発 (5)SNS子ども子育て相談窓口事業 など 計 18 事業
生涯を通じた男女の健康支援	(21)地域包括支援センター運営事業 (24)松山市食育推進計画の進捗管理 など 計 15 事業
メディアでの男女の人権の尊重	(34)ネットトラブルから子どもを守る取り組み など 計 5 事業

【成果と課題】

- ・コムズでは、働く場でのパワハラやセクハラなどの相談に対応する社会保険労務士や女性のための弁護士、キャリアコンサルタント、臨床心理士などの専門家による相談窓口を開設した。
- ・DV被害や子育てなど、困難な問題を抱える人の支援につながるよう、LINEを活用したものなど各種相談事業を実施するとともに、チラシの配布による事業周知活動を行った。
- ・DVや性暴力の被害者等が早期に安心して相談できるよう、相談窓口について少しでも多くの人への周知啓発が必要である。

主要課題 2 社会制度・慣行の見直しと意識改革 ～豊かに暮らせる社会を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※（）内は通番
社会での制度や慣行についての見直し	(39)人権啓発推進員の養成 (40)市民が主体となった男女共同参画の意識啓発 (42)男女共同参画に関する各種実態調査 など 計 5事業
誰もが安心して暮らせる条件の整備	(44)介護予防と認知症サポーターの養成 (46)障がい者総合相談窓口事業 など 計 18事業

【成果と課題】

- ・社会制度や慣行を見直すため、コムズの講座や人権啓発推進員養成講座では、「男女共同参画に関する市民意識調査」の結果を紹介するとともに、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の解消やジェンダー平等の実現について考える講座を実施した。
- ・男女共同参画・女性活躍推進のため、コムズ等で実施する各種講座への参加者を増やし、正しい知識や理解促進に努める必要がある。

主要課題 3 方針決定過程への女性の参画拡大 ～多様な意見が反映される社会を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※ () 内は通番
市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大	(62)市審議会等の女性登用率の向上促進 (63)市女性職員の職域拡大および管理職の登用促進 など 計 5 事業
地域・職場の方針決定過程への女性の参画拡大	(67)切れ目のない全世代型防災リーダー育成事業 (69)人材育成に関する講座 など 計 1 1 事業

【成果と課題】

- ・市職員を対象とする取組では、女性職員向けキャリアデザイン研修を実施したほか、女性の力が十分に発揮できる職場風土の醸成、男女ともに活躍できる組織づくりのため、女性活躍に関する研修を新任課長級職員向けに実施した。
- ・松山市審議会等の女性登用率は昨年に引き続き上昇し、47.1%となったが、目標値の50%達成に向けて、より一層の取組を要する。

主要課題 4 仕事と生活の調和

～仕事と生活の調和が図られる社会を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※ () 内は通番
雇用等の分野での男女平等と働き方の見直し	(78)男性の生活的自立や家事参加等に関する関連講座 (88)若者のライフデザイン支援事業 など 計 19 事業
男性の家事・育児・介護等への参画推進	(99)市男性職員の育児休暇取得の促進 など 計 6 事業
安心して子どもを産み育てられる環境整備	(103)休日子どもカレッジ推進事業 (104)子育てひろば等支援事業 など 計 25 事業

【成果と課題】

- ・ワーク・ライフ・バランスを推進する上で重要なアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の解消などに関する講座を、企業に対する人権啓発講座やコムズの出張講座などで実施したほか、男性の家事参画を目的とした講座を実施し、参加した男性からも好評を得た。
- ・仕事と生活の両立支援などに積極的に取り組む「まどんな応援宣言事業所」について、認知度や認証事業所数が伸び悩んでいるため、効果的な事業展開の検討が必要である。

主要課題 5 地域防災分野での男女共同参画 ～災害時こそ互いを配慮します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※（）内は通番
男女共同参画の視点を取り入れた地域防災力の充実強化	(128)松山のひととまちを守る！防災士養成事業 (130)自主防災組織育成事業 など 計 5事業
男女共同参画の視点を取り入れた防災・減災・復興体制の確立	(134)松山市地域防災計画の進捗管理 (138)災害用物資資機材整備事業 など 計 7事業

【成果と課題】

- ・「防災士フォローアッププログラム」で「男女共同参画と防災」をテーマに研修を実施したほか、避難所の運営や物資の備蓄、復興対策などで女性の意見を尊重することを地域防災計画に明記するとともに、避難所で男女に関わらずプライバシーを尊重する取組として段ボールベッドや間仕切り等の物資を配備した。
- ・女性防災士の割合は24.3%と目標を達成したが、災害時に様々な視点からの支援を実現するため、より一層の向上が求められる。

主要課題 6 教育分野での男女共同参画 ～豊かな人間性を育む教育を目指します～

重点目標	事業実施計画に記載の関連事業名 ※ () 内は通番
男女平等を推進する教育・学習の充実	(140)学校等との連携による男女共同参画の意識啓発 (145)地区人権教育の推進 など 計 12 事業
多様な選択を可能にする教育・学習の充実	(152)元気活力支援事業 (153)男女共同参画に関する出張講座の開催 など 計 4 事業

【成果と課題】

- ・学校や公民館での出張講座や、コムズで実施の各種講座などの実施の際には、ジェンダー平等や、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）をテーマとして講義を行い、正しい理解に努めた。
- ・対象者や希望するテーマに応じて、講師や内容を選定するなど、開催ごとに内容を検討し、効果的な周知を行っていく必要がある。

総評

- 数値目標を設定している事業が155事業中74事業（再掲含む）で、そのうち目標を100%達成しているものが47事業（63.5%）であった。
- 主要課題1は、目標を100%達成している事業が46.7%で、他の主要課題と比べて低い数値となっている。目標値が達成とならなかった事業の多くは、相談受付の件数を目標値としており、事業の周知不足が目標未達の原因のひとつと思われる。今後も様々な機会に事業の周知をして、困難を抱えた人たちを相談につなげる必要がある。
- 男女共同参画への配慮度は、全ての主要課題で97%を超えており、事業実施の際の配慮が実現されているが、より一層の向上が求められる。

委員からの提言

- コムズを情報発信の拠点として来場者に情報をうまく届ける工夫をしているが、来場者には限りがあり、来場者は既に意識が高い方が多い傾向だと思うので、それ以外の集団へも情報が届くようなしかけも必要ではないか。
- DVの相談を受ける職員のメンタルサポートの体制など、職員が安心して働き続けられる環境作りが重要だと思う。
- DVの早期発見、早期対応のためには子育て世帯間の情報網から情報を掴むことも重要で、そのために全ての子育て世帯に認知いただくことが重要だと感じる。
- 企業等のワーク・ライフ・バランスの普及に向け、アンコンシャス・バイアスを解消するためには、管理者を含め広く全体へ漏れなく普及啓発することが求められるので、引き続き活動してほしい。
- 男女雇用機会均等法等の周知・啓発に関して、性差別は一見無くなっているように見えるが、実態を見てみると、依然として男性、女性という区分をもって異なる取扱いがなされている場合もあり、周知・啓発については、労働局とこれまで以上の連携・協力をしてほしい。